

桂岡小学校グランドデザイン

学校教育目標 夢をもち ともに学び やりぬく子

【目指す子どもの姿】

○ 夢をもち

- ・希望や目標をもち、達成に向けて主体的に学ぶ子

○ ともに学び

- ・他者との関わりを通して、多様な考えに触れ、自分の考えを広げ深める子

○ やりぬく

- ・見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる子

令和8年度の重点目標 魅力ある学校、ともに学び合う子の育成

重点的取組1 魅力ある学校づくり

『安心して学ぶことができる環境の継続』

- 安心して学べる学級づくり
- 危機管理の徹底（凡事徹底）
- 共通理解を伴う全校的な対応
- 発達支持的生徒指導の推進
- 多様な教育的ニーズへの対応の充実
- 道徳教育、情報モラル教育、読書活動の充実
- 異学年交流の充実

重点的取組2 授業改革

『子どもを主語にした深い学びのある授業づくり』

- 小樽授業づくり5つのSTEP！！を指針とした授業づくり
- 特性や強みを生かした端末活用
- 指導の個別化と学習の個性化

重点的取組3 健やかな体の育成

～体育・食育の両輪・健康教育の充実～

- 基本的生活習慣の確立、いのちの授業の充実
- 体力・運動能力向上の取組、体育授業の改善・充実
- 各教科等及び給食の時間における食に関する指導の改善・充実

家庭・地域との連携・協働

地域全体で子どもの成長を支える

- 望ましい生活習慣の定着
 - ↳早寝・早起き・朝ご飯＋運動
- 家庭学習習慣・運動習慣の定着
- 地域の教育環境の積極的活用
- 子ども身守り隊活動の充実
 - ※銭函中学校区学校運営協議会（CS）
 - PTA活動等の活用

「働きやすさ」と「働きがい」の向上

子どもと向き合う時間を充実させる

- 組織的な学校運営・会議の効率化
- 凡事徹底
- 教育DXプロジェクトの推進
- 算数専科等高学年教科担任の推進

学校間の連携・接続

子どもの学びを円滑につなげる

- 小中一貫教育の充実（小・小連携）
 - ・学習・生活・特別支援担当及び養教・事務等の連携・交流（合同研修会、授業参観）
 - ・乗り入れ授業
 - ・児童会・生徒会合同会議等
- 幼・保との連携強化
 - ・行事、活動等の参観
 - ・交流授業の実施等

＜小中一貫教育の目標＞
9年間を通じて、社会で活躍できる児童生徒の育成を図る。

【目指す児童生徒】

- ・自分によいところがあると思う
- ・将来の夢や目標がある
- ・自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている